

令和5年度事業報告書

特定非営利活動法人 HUB&LABO Yakushima

1 事業の成果

新型コロナウイルスが令和5年5月8日に「5類感染症」に変更され、感染症対策によるイベント自粛がなくなったことから、過去最高の参加者数となった。社会における新型コロナウイルス感染症との付き合い方が変化する中、自然体験活動等への参加機会が増えてきていることを実感した1年だった。令和5年度は①屋久島未来教育事業②児童・生徒等に対する学習支援事業③屋久島教育事業を実施し、延べ2,590名の方にご参加いただいた。各事業の活動と成果は以下の通りである。

屋久島未来教育事業

OYAKOLABO自然×あそび編の開催（全3回実施・参加者47名）

未就学児～小学校低学年の親子を対象に、「親も子どもも失敗しながら成長する場」をコンセプトにした自然体験子育てサークルを開催した。こどもゆめ基金の助成を受け、春の野イチゴさがしや冬の焚き火など四季を感じる内容で実施することができた。

OYAKOLABO自然×アート編の開催（全5回・参加者56名）

未就学児～小学生の親子を対象に、「ゆたかな個性に出会う」をコンセプトにした自然×アートイベントを開催した。島外ゲストとのコラボ企画も実施し、屋久島の自然と、インスタレーションや造形表現を組み合わせた体験の時間を提供することができた。

島子屋たんきゅうキャンプの開催（全2回・参加者27名）

屋久島町内の小学生を対象に、離島だから「できない」から離島だからこそ「できる」教育へを目的に、屋久島の自然を満喫しながらものづくりに挑戦する3日間の探究学習型のキャンプを実施した。12月開催のキャンプでは鹿児島県のみんあ森づくり県民税の助成を受け、持続可能な森林の価値を理解すること、日常に木材を取り入れる機会を提供すること、教育の機会格差の解消と屋久島の森林の大切さの理解を深めることができた。なお、12月の森林編はのべ人数で46名（安房小1年生3人、2年生3人、3年生3人、4年生5人、5年生3人、6年生3人、宮浦小2年生3人、3年生12人、4年生2人、5年生3人、神山小1年生3人、4年生3人）の方にご参加いただいた。

屋久島と地球の未来会議2024の開催（全1回・参加者180名）

2016（平成28）年から開催している「屋久島未来ミーティング」を改名し、「屋久島と地球の未来会議」として新たに開催した。

屋久島は世界自然遺産登録から30年を迎えた屋久島で、「青い地球と共に私たちはどう生きるのか？」をテーマとして掲げ、島内外のゲストスピーカーと共に様々な観点から、これからの暮らしや社会の在り方を、この場に集うみんなで共に探求した。

ビーチクリーンの開催（全10回・参加者263）

「子どもたちが笑って遊べる海辺を」「海に行ったらゴミを拾う文化をつくる」を目的に、ビーチクリーンを行った。「奉仕活動」や「ボランティア」という堅苦しいゴミを拾うことだけを目的とせず、遊びながら子どもも一緒に集まることのできる場をつくることができた。

児童・生徒等に対する学習支援事業

未来LABOの開催（全19回・参加者141名）

屋久島高校の生徒を対象に、高校生が地域の大人と交わりながら屋久島を体験し、味わい、繋がり、発信していくプロジェクトを実施した。高校生に屋久島のこと、社会のこと、未来のことについて考えてもらう機会となった。

屋久島高校学習支援（高校魅力化コーディネーター）の実施（全32回・886名）

屋久島高校の委嘱を受け、黒潮キャンパス等の探求の時間のコーディネートを行った。探求の時間を深めるサポートや地域と学生をつなぐ役目を担った。

環境教育事業

環境系学生未来塾の開催（全3回＋オンライン対話7回・参加者71名）

環境系学部 of 学生を対象に4泊5日のキャリアデザイン合宿を夏2回・春の1回催した。屋久島の自然を体感し、島民の自然と共に生きる働き方について学ぶ場を提供することができた。また、認定NPO法人自然復元協会との共催で知床での開催も行うことができた。

Well-Labo の開催（全12回・参加者58名）

大学生から社会人を対象に、「わたしとつながり、わたしを大事にする。セルフモチベーションコミュニティ。」をコンセプトに内省と創造のオンラインコミュニティを運営した。2週間に1回の6ヶ月間の旅を通して、well-being を探求する時間を提供することができた。

リトリートプログラム対応（全2回・40名）

団体向け環境教育プログラムの提供を行った。親子を対象とした「みちのアトリエ in 屋久島」、全国の経営者を対象にした「Self 合宿」の2回の受入を行い、屋久島の自然と文化について触れる時間を提供することができた。

修学旅行対応（全2回＋オンライン授業7回・参加者791名）

「Think Globally、Act Locally」をコンセプトに、サステナビリティを深く知り地球規模のグローバルな視点で、足元から地球の未来を創造できる人材育成を目的とした修学旅行対応を行った。イマジン屋久島メンバーと協力し、6コースのフィールドワークを展開することができた。

講師派遣対応（全2回・参加者30名）

屋久島での環境教育や地域づくりの事例発表及び持続可能な社会を醸成するための人材育講座を行った。屋久島での環境教育や地域づくりのロールモデルを発信することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
屋久島未来教育事業	OYAKOLABO自然×あそび編	通年	屋久島町	15	47	4,444,947円
	OYAKOLABO自然×アート編	通年	屋久島町	20	56	
	島子屋たんきゅうキャンプ	7月 12月	屋久島町	10	27	
	屋久島と地球の未来会議2024	12月	屋久島町	20	180	
	ビーチクリーン	通年	屋久島町	10	263	
児童・生徒等に対する学習支援事業	未来LABO	通年	屋久島町	4	141	0円
	屋久島高校学習支援（高校魅力化コーディネーター）	通年	屋久島町	30	886	
環境教育事業	環境系学生未来塾	9月 3月	屋久島町・オンライン	27	71	4,929,232円
	Well-Labo	通年	オンライン	20	58	
	リトリートプログラム対応（みちのアトリエ in 屋久島・Self合宿）	1月	屋久島町	2	40	
	修学旅行対応	10月	屋久島町・オンライン	30	791	
	講師派遣対応	7・2月	始良市・耶馬溪	2	30	
ボランティア等人材養成事業	実施無し					0円

活動計算書

令和5年4月1日から

令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人HUB&LABOYakushima
(単位: 円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
2 受取寄附金	653,700	653,700	
3 受取助成金等			
子どもゆめ基金助成金	610,817		
森の体験活動の支援事業	270,000	880,817	
4 事業収益			
屋久島未来教育事業収益	2,143,081		
児童・生徒等に対する学習支援事業収益	0		
環境教育事業収益	5,312,674		
ボランティア等人材養成事業収益	0	7,455,755	
5 その他収益		0	
経常収益計			8,990,272
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	2,165,200		
人件費計	2,165,200		
(2)その他経費			
諸謝金	0		
会議費	1,021,296		
旅費交通費	2,075,746		
広告宣伝費	497,238		
通信運搬費	2,404		
消耗品費	339,605		
保険料	58,031		
備品購入費			
印刷製本費	2,390		
使用料及び賃借料	651,820		
研修費	2,441,400		
新聞図書費	5,280		
委託費			
手数料	22,269		
協力金	91,500		
その他経費計	7,208,979		
事業費計		9,374,179	
2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
人件費計	0		
(2)その他経費			
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			9,374,179
当期経常増減額			-383,907
III 経常外収益			
1 固定資産売却益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			-383,907
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			-383,907
前期繰越正味財産額			977,437
次期繰越正味財産額			593,530

貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人HUB&LABOYakushima

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	593,530		
未収金			
流動資産合計		593,530	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具			
土地			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
.....			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
利付国債			
〇〇特定資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			593,530
II 負債の部			
1 流動負債			
役員借入金			
預かり金			
未払金			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
退職給与引当金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		977,437	
当期正味財産増減額		-383,907	
正味財産合計			593,530
負債及び正味財産合計			593,530

財産目録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人HUB&LABOYakushima

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	435,469		
ゆうちょ銀行普通預金	37,842		
鹿児島銀行普通預金	360		
南日本銀行普通預金	10,692		
住信SBI	109,167		
未収金			
流動資産合計		593,530	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具			
土地			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
.....			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
利子国債			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			593,530
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
委託費返還			
預り金			
源泉所得税			
短期借入金			
役員			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
長期借入金			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			593,530